

日本視覚学会 2008 年冬季大会プログラム

期 日：2008 年 1 月 23 日（水）～1 月 25 日（金）

場 所：工学院大学（東京都新宿区）・アーバンテックホール（3 階）

〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2（新宿駅西口より徒歩 5 分）

主 催：日本視覚学会

- 一般講演（口頭発表）は、発表 15 分、質疑 5 分の計 20 分です。
- 一般講演では、PC 用プロジェクターを使用できます。それ以外の機器を使用希望される場合には、早めに実行委員会にご連絡下さい。講演者は、発表セッションの前に、使用機器の確認をお願い致します。
- ポスター発表用のパネルの大きさは、幅 180cm 高さ 90cm です。取り付け用のピンは、会場で用意致します。ポスターは、1 月 23 日は朝 10 時頃から、24 日と 25 日は朝 9 時頃から掲示しておくことができます。
- 昼休みの自由ポスターセッションは、発表は義務ではありません。自由に議論の場としてご活用下さい。
- 特別講演と一般講演はホールで、ポスターセッションはホール前の広場で行います。
- 使用言語は、日本語または英語とします。
- 学生会員の一般講演（口頭発表）を対象として、ベストプレゼンテーション賞を選考します。

1 日目 (2008 年 1 月 23 日水曜日)

- 10:20-10:30 開会 実行委員長 北岡明佳 (立命館大学)
- 10:30-11:30 セッション 1 (一般講演) 座長: 林 隆介
- 1o1 コントラスト反転マルチスリット視による運動視知覚
林 隆介, 河野憲二 (京都大学医学研究科)
- 1o2 主観的輪郭補間における垂直方向優位性の再検討—閾値指標および classification image を用いて—
永井聖剛¹, Patrick J. Bennett², Allison B. Sekuler²
(産業技術総合研究所¹, McMaster University²)
- 1o3 ヒトの盲点における知覚的充填が対光反射に対して及ぼす影響
宮本健太郎¹, 村上郁也²
(東京大学教養学部¹, 東京大学総合文化研究科²)
- 11:30-11:40 休憩
- 11:40-12:40 セッション 2 (一般講演) 座長: 蘆田 宏
- 1o4 両眼視差をもつ視覚刺激の定位に運動が及ぼす影響
柏原康宏, 村上郁也 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 1o5 Visual Spatial Localization as a Function of Position Relativity of the Stimulus Segments
Karim A. K. M. Rezaul, Haruyuki Kojima
(Grad. School of Human Socio-Enviornmental Studies, Kanazawa Univeristy)
- 1o6 運動速度とコントラストが知覚的位置ずれに与える影響
中嶋 豊, 佐藤隆夫 (東京大学大学院人文社会系研究科)
- 12:40-14:00 昼休み 兼 自由ポスターセッション
- 14:00-15:00 セッション 3 (特別講演)「知覚心理学の最先端」 座長: 北岡明佳
左右反転視の世界への完全順応の姿
吉村浩一 (法政大学)
- 15:00-15:10 休憩
- 15:10-16:30 セッション 4 (一般講演) 座長: 村上郁也
- 1o7 2つの通過事象の軌道直交に誘引される反発知覚
河地庸介^{1,2}, Philip M. Grove³, 櫻井研三⁴, 行場次朗¹
(東北大学大学院 文学研究科¹, 日本学術振興会²,
School of Psychology, The University of Queensland³,
東北学院大学教養学部心理学研究室⁴)
- 1o8 時空間的な逆行を含む事態における仮現運動知覚の検討
日高聡太^{1,2}, 永井聖剛³, 行場次朗¹
(東北大学大学院文学研究科¹, 日本学術振興会², 独立行政法人産業技術総合研究所³)
- 1o9 誘導運動との統合により運動検出感度は向上するか
竹村浩昌, 村上郁也 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 1o10 Split attention の分布特性
佐藤文昭, 木村貴彦, 篠原一光, 三浦利章 (大阪大学大学院人間科学研究科)

- 16:30–18:00 セッション5 (ポスターセッション)
- 1p1 大域統合による局所運動の無視
谷 浩司, 酒井 宏 (筑波大学システム情報工学研究科)
- 1p2 奥行き運動知覚における Differential Perspective 変化の効果
福本純久, 石井雅博, 唐 政, 山下和也 (富山大学大学院理工学教育部)
- 1p3 単眼性奥行き手がかりがぼけ順応に与える影響
田村公紀, 中内茂樹 (豊橋技術科学大学情報工学系)
- 1p4 オブジェクトに基づく注意が空間的注意に与える影響
武田二郎, 瀬川かおり, 内川恵二
(東京工業大学大学院総合理工学研究科)
- 1p5 増分閾値による分光感度が視覚的注意から受ける影響
滝 祐平, 瀬川かおり, 内川恵二
(東京工業大学大学院総合理工学研究科)
- 1p6 眼間時差から生じる奥行きと運動の知覚
荻谷光晴, 酒井 宏 (筑波大学大学院システム情報工学研究科)
- 1p7 空間的注意による図方向変調の不変性
清水亮平, 我妻伸彦, 酒井 宏
(筑波大学大学院システム情報工学研究科)
- 1p8 拡大・縮小視差における両眼網膜像差と運動視差の相互作用
三浦耕平¹, 玉田靖明², 佐藤雅之^{1,2}, 中溝幸夫³, 近藤倫明³
(北九州市立大学国際環境工学部¹, 北九州市立大学国際環境工学研究科²,
北九州市立大学文学部³)
- 1p9 文字刺激の視覚的処理における刺激の輝度の影響
杉森悠子, 遠藤麻里子, 小田浩一
(東京女子大学現代文化学部コミュニケーション学科)
- 1p10 視覚行動関連学習における意識過程と無意識課程への注意の効果
永田啓矩¹, 塩入 諭², 松宮一道², 栗木一郎²
(東北大学情報科学研究科¹, 東北大学電気通信研究所²)
- 1p11 刺激サイズが水平大きさ視差による傾斜量知覚に与える影響
西 辰徳¹, 石井雅博², 唐 政², 山下和也²
(富山大学工学部知能情報工学科¹, 富山大学大学院理工学研究部²)
- 1p12 輝度とノイズ背景が運動による鮮明化メカニズムに及ぼす影響
久保寺俊朗, 村上郁也 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 1p13 定常的視覚誘発電位を用いた視覚的注意の時間特性の検討
柏瀬啓起¹, 松宮一道², 栗木一郎², 塩入 諭²
(東北大学情報科学研究科¹, 東北大学電気通信研究所²)
- 1p14 運動刺激への静止刺激重畳が視運動性眼振に及ぼす効果
猪熊顕之¹, 妹尾武治², 神谷信一郎², 佐藤隆夫¹
(東京大学大学院人文社会系研究科¹,
東京大学インテリジェント・モデリング・ラボラトリー²)

- 1p15 運動視差における空間的対比効果
細川研知, 佐藤隆夫 (東京大学大学院人文社会系研究科)
- 1p16 静止画観察中における視線移動パターンの分析
早勢亮太¹, 石井雅博², 唐政², 山下和也²
(富山大学工学部知能情報工学科¹, 富山大学大学院理工学教育部²)
- 1p17 空間構造知覚の地面優位効果における座標依存性の検討
金谷英俊¹, 妹尾武治², 佐藤隆夫¹
(東京大学大学院人文社会系研究科¹,
東京大学インテリジェント・モデリング・ラボラトリー²)
- 1p18 時空間属性に依存した両眼色融合の特性
原健¹, 岡嶋克典²
(横浜国立大学大学院環境情報学府¹, 横浜国立大学大学院環境情報研究院²)
- 1p19 Depth Reversal において知覚されるパターンの二次元的形状
玉田靖明¹, 佐藤雅之¹, 中溝幸夫², 近藤倫明², 石井雅博³
(北九州市立大学大学院国際環境工学研究科¹,
北九州市立大学文学部², 富山大学工学部³)
- 1p20 テクスチャの連続性が奥行き弁別感度に与える影響
藤井芳孝, 金子寛彦, 水科晴樹 (東京工業大学像情報工学研究施設)
- 1p21 On the structure and neurological origin of transitory contrast illusions
Gert J. Van Tonder, Yoshio Ohtani
(Graduate School of Science and Technology, Kyoto Institute of Technology)
- 18:00-19:00 幹事会

2 日目 (2008 年 1 月 24 日木曜日)

- 9:30-10:50 セッション 6 (一般講演) 座長: 松原和也
- 2o1 注意追跡中のサッカード眼球運動軌跡の歪み
松原和也, 村上郁也
(東京大学大学院総合文化研究科生命環境科学系)
- 2o2 視野闘争刺激の見える変調現象を用いた色と形の両眼統合の検討
阿部悟¹, 木村英司², 御領謙³
(千葉大学大学院人文社会科学系研究科¹, 千葉大学文学部²,
京都女子大学発達教育学部³)
- 2o3 追跡眼球運動における色時間分解能の向上
寺尾将彦^{1,2,3}, 渡邊淳司^{1,4}, 八木昭宏², 西田真也¹
(NTT コミュニケーション科学基礎研究所¹, 関西学院大学文学部²,
日本学術振興会³, 科学技術振興機構さきがけ⁴)
- 2o4 Developmental Change in Horizontal Saccade Tasks
矢田部清美¹, 稲垣真澄¹, 鈴木浩太^{1,2}, 加我牧子¹, 山崎広子³
(国立精神・神経センター精神保健研究所¹, 筑波大学大学院体育研科²,
国立精神・神経センター国府台病院³)
- 10:50-11:00 休憩

11:00-12:20	セッション7 (一般講演)	座長：竹内龍人
2o5	回転運動錯視に対する脳活動計測の試み (2)	蘆田 宏 ¹ , 村上郁也 ² , 栗木一郎 ³ , 北岡明佳 ⁴ (京都大学文学研究科 ¹ , 東京大学総合文化研究科 ² , 東北大学電気通信研究所 ³ , 立命館大学文学部 ⁴)
2o6	Single mudsplash による変化盲と網膜上相対運動	一川 誠 (千葉大学文学部)
2o7	順応により誘発される盲 (Adaptation-Induced Blindness)	本吉 勇 ¹ , 早川小百合 ² (NTT コミュニケーション科学基礎研究所 ¹ , ボストン大学 ²)
2o8	特徴追跡機構と一次運動機構の相対感度の推定	竹内龍人 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
12:20-14:00	昼休み 兼 自由ポスターセッション	
14:00-15:00	セッション8 (特別講演)「知覚のデザイン学の最先端」	座長：北岡明佳
	エッシャー・パターンとペンローズ・パターンのメカニズムとデザイン	藤田 伸 (リピータート)
15:00-15:10	休憩	
15:10-16:30	セッション9 (一般講演)	座長：蒲池みゆき
2o9	パターンの良さと美しさの評価の関係	三井公一郎 ¹ , 椎名 健 ² , 小高和己 ¹ (筑波大学大学院図書館情報メディア研究科 ¹ , 文教大学心理学部 ²)
2o10	静止画における運動知覚の背景輝度による影響	富松江梨佳 ¹ , 伊藤裕之 ² , 須長正治 ² (九州大学大学院芸術工学府 ¹ , 九州大学大学院芸術工学研究院 ²)
2o11	視覚的運動による色彩拡散の運動方向に対する非対称性	原 千晶, 花沢明俊 (九州工業大学生命体工学研究科)
2o12	ミクストリアリティにおける身体と仮想対象との相互作用に関する基礎的な検討	横野 稔 ¹ , 鈴木雅洋 ² , 上平員丈 ^{1,2} (神奈川工科大学情報学部情報ネットワーク工学科 ¹ , 神奈川工科大学ヒューマンメディア研究センター ²)
16:30-18:00	セッション10 (ポスターセッション)	
2p1	乳児における人体の傾きの知覚に対する視覚的参照枠の影響	鶴原亜紀 ¹ , 金沢 創 ² , 山口真美 ^{1,3} (中央大学 ¹ , 淑徳大学 ² , JSTさきがけ ³)
2p2	2点間の注視移動時に生じる眼球運動に着目した利き眼の検討	梅垣宣夫 ¹ , 小谷賢太郎 ² , 堀井 健 ² (関西大学大学院工学研究科 ¹ , 関西大学工学部 ²)
2p3	watercolor effect における境界線の色度差の影響	古村 聡 ¹ , 山下由己男 ² , 須長正治 ² (九州大学大学院芸術工学府 ¹ , 九州大学大学院芸術工学研究院 ²)
2p4	空間注意によるバックスクロール錯視の増強	杉本史恵 ¹ , 藤本 清 ² , 八木昭宏 ²

- (関西学院大学大学院文学研究科¹, 関西学院大学文学部²)
- 2p5 曖昧な刺激の知覚判断は遅れるのか?
竹井成和^{1,2}, 西田真也^{1,2}
(東京工業大学総合理工学研究科¹, NTT コミュニケーション科学基礎研究所²)
- 2p6 数字に関わる空間表象のポインティング課題を用いた評価
山崎隆紀, 塩入 諭, 栗木一郎, 松宮一道 (東北大学電気通信研究所)
- 2p7 運動速度に依存した見えの持続時間の変化
金子沙永, 村上郁也 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 2p8 文字の縦横比が視認性に及ぼす影響
山口えり, 小田浩一
(東京女子大学現代文化学部コミュニケーション学科)
- 2p9 両眼間抑制の非等方的な空間的波及
丸谷和史^{1,2}, Randolph Blake¹
(Department of Psychology, Vanderbilt University¹, 日本学術振興会²)
- 2p10 盲点における錯視的なオブジェクトの出現
蘭 悠久, 伊藤裕之, 須長正治 (九州大学大学院芸術工学研究院)
- 2p11 遮蔽画像認知時における前頭葉脳活動の NIRS 計測
加藤元紀¹, 篠田博之², 山口秀樹²
(立命館大学理工学研究科¹, 立命館大学情報理工学研究科²)
- 2p12 チェッカー刺激観察時の視覚野の脳活動計測—色照明環境における影響—
周防悠希¹, 篠田博之², 山口秀樹²
(立命館大学理工学研究科¹, 立命館大学情報理工学部²)
- 2p13 Motion-induced-blindness における消失刺激の空間的相互作用
槇本美保, 花沢明俊 (九州工業大学生命体工学研究科)
- 2p14 反対色が見える回転板について
福田玄明, 植田一博
(東京大学大学院総合文化研究科広域システム科学系)
- 2p15 超高速等輝度運動の可視性
村上郁也¹, 川瀬健太²
(東京大学大学院総合文化研究科¹, 東京大学教養学部²)
- 2p16 ドットの空間配置が対称性検出反応時間に及ぼす影響の検討
榛葉敦哉, 佐山太一, 中野仁人, Gert J. Van Tonder, 大谷芳夫
(京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科)
- 2p17 カテゴリカル色知覚への言語干渉
西森智章, 横井健司, 斎田真也 (防衛大学校応用物理学科)
- 2p18 絵画的奥行き手がかりによって知覚される傾斜量と三次元形状
小森創平¹, 石井雅博¹, 唐 政¹, 山下和也¹, 佐藤雅之²
(富山大学大学院理工学教育部¹, 北九州市立大学²)
- 2p19 接近(後退)する視対象における両眼網膜像差定義奥行き知覚の恒常性
水口裕子¹, 石井雅博², 唐 政², 山下和也²
(富山大学工学部知能情報工学科¹, 富山大学大学院理工学教育部²)

- 2p20 奥行き運動の MAE—仮現運動の対応問題をテスト刺激とした実験—
川形遼太 (富山大学大学院理工学教育部)
- 18:00–19:00 世話人会

3 日目 (2008 年 1 月 25 日金曜日)

- 9:30–10:50 セッション 11 (一般講演) 座長：松宮一道
- 3o1 視覚運動残効における異種感覚協調性
松宮一道, 塩入 諭 (東北大学電気通信研究所)
- 3o2 視覚情報による重力方向知覚
根岸一平, 金子寛彦, 水科晴樹 (東京工業大学像情報工学研究施設)
- 3o3 触覚二点弁別課題における視覚解像度と身体像の影響
渡邊淳司^{1,2}, 福沢 恭³
(科学技術振興機構さきがけ¹, NTT コミュニケーション科学基礎研究所²,
東京工芸大学芸術学部³)
- 3o4 視聴覚統合による呈示時間の長さ知覚への影響
山口泰優¹, 岡嶋克典²
(横浜国立大学大学院環境情報学府¹,
横浜国立大学大学院環境情報研究院²)
- 10:50–11:00 休憩
- 11:00–12:20 セッション 12 (一般講演) 座長：栗木一郎
- 3o5 コントラスト応答の空間周波数特性
姫野雄大¹, 岡嶋克典²
(横浜国立大学工学部¹, 横浜国立大学大学院環境情報研究院²)
- 3o6 若年者と高齢者における OSA 色票に対する単一色名命名法による色名応答
藤村元気, 篠森敬三 (高知工科大学工学部情報システム工学科)
- 3o7 Color Universal Design The Selection of Four Easily Distinguishable Colors
Yasuyo Ichihara G.^{1,2}, Masataka Okabe^{2,3}, Koichi Iga²,
Yosuke Tanaka², Kohei Musha^{2,4}, Kei Ito^{2,5}
(Faculty of Informatics, Kogakuin University¹,
NPO Color Universal Design Organization (CUDO)²,
Department of Anatomy, The Jikei University School of Medicine³,
Musha Design Project Inc.⁴,
Institute of Molecular and Cellular Biosciences, The University of Tokyo⁵)
- 3o8 拡散反射成分と鏡面反射成分の色の組み合わせが表面反射知覚に与える影響
西田眞也¹, 本吉 勇¹, Lisa Nakano^{1,2}
(NTT コミュニケーション科学基礎研究所¹,
マサチューセッツ工科大学脳認知科学科²)
- 12:20–14:00 昼休み 兼 自由ポスターセッション
- 14:00–15:20 セッション 13 (一般講演) 座長：西田眞也
- 3o9 周囲コントラスト変調による Gestalt Factors の出現—Border-Ownership 細胞モデルの自然画像への適応

- 渡辺哲次, 酒井 宏 (筑波大学システム情報工学研究科)
- 3o10 並進対称なフィルタの下でのベイズ画像再構成と最適フィルタ設計
田嶋達裕¹, 井上真郷², 岡田真人¹
(東京大学大学院新領域創成科学研究科¹, 早稲田大学電気・情報生命工学科²)
- 3o11 テクスチャ成分を用いた二次元画像からの奥行き推定
本田直和, 金子寛彦 (東京工業大学像情報工学研究施設)
- 3o12 時空間フィルタを用いた動き鮮鋭化の評価
中嶋敬信¹, 矢口博久², 溝上陽子², 大橋俊夫³, 小俣貴宣³, 十河詠子³
(千葉大学大学院自然科学研究科¹, 千葉大学大学院融合科学研究科², キヤノン株式会社³)
- 15:20-16:50 セッション 14 (ポスターセッション)
- 3p1 分光情報に基づく色弱シミュレーション手法の提案
鶴見俊輔, 中内茂樹 (豊橋技術科学大学情報工学系)
- 3p2 自己組織化アルゴリズムを用いた自然動画画像からのバイオロジカルモーション刺激生成
大久保貴之, 古川徹生, 花沢明俊
(九州工業大学大学院生命体工学研究科)
- 3p3 色の見えのモードと内的な照明の関係
福屋貴之, 内川恵二
(東京工業大学総合理工学研究科物理情報システム専攻)
- 3p4 多重解像度表現を用いた画像のぼけ量推定モデル
今住優吾, 中内茂樹 (豊橋技術科学大学情報工学系)
- 3p5 視力低下状態で漢字の画数と書体のウェイトが視認性に及ぼす影響
山中今日子, 小田浩一 (東京女子大学)
- 3p6 眼球運動の特性と心理状態との関係における情報機器の挙動の影響—機器のレスポンスタイムおよび誤動作に関する検討—
水科晴樹¹, 阪本清美², 青山昇一², 浅原重夫², 金子寛彦¹
(東京工業大学像情報工学研究施設¹, 松下電器産業 (株)²)
- 3p7 表情認知に及ぼす視力低下の影響
宮崎博子, 小田浩一
(東京女子大学大学院現代文化研究科)
- 3p8 LED 光源を用いた分光分布の異なる照明下での自然物体の色の見え方の評価
三好知明¹, 須長正治², 山下由己男²
(九州大学大学院芸術工学府¹, 九州大学大学院芸術工学研究院²)
- 3p9 2つの照明光下における表面色の恒常性
松尾啓史, 瀬川かおり, 内川恵二
(東京工業大学大学院総合理工学研究科)
- 3p10 高齢・ロービジョンの観察者が見た Point-Lights Walker
麻野井千尋^{1,2}, 小田浩一³
(NAT¹, 東京女子大学現代文化学部コミュニケーション学科², 東京女子大学³)

- 3p11 白内障患者の色分類
河本健一郎¹, 和氣典二¹, 安間哲史²
(中京大学心理学部¹, 医療法人安間眼科²)
- 3p12 確率共振における時間特性の影響
高橋 励^{1,2}, 八木昭宏³
(関西学院大学大学院文学研究科¹, 日本学術振興会², 関西学院大学文学部³)
- 3p13 ボケ画像への順応における視力変化
大杉雅之¹, 篠田博之², 山口秀樹²
(立命館大学理工学研究科¹, 立命大学情報理工学部²)
- 3p14 ディスプレイ RGB 色空間における混同色線の導出
阿部 弘¹, 篠田博之², 山口秀樹²
(立命館大学理工学研究科¹, 立命館大学情報理工学部²)
- 3p15 ミクストリアリティを利用したカーナビゲーションシステム：運動視差と両眼非対応との相互作用の検討
小林良彰¹, 鈴木雅洋², 上平員丈^{1,2}
(神奈川工科大学情報学部情報ネットワーク工学科¹, 神奈川工科大学ヒューマンメディア研究センター²)
- 3p16 運動視差を利用したカーナビゲーションシステム：実用的な範囲の距離，速度による検討
早川 徹¹, 鈴木雅洋², 上平員丈^{1,2}
(神奈川工科大学情報学部情報ネットワーク工学科¹, 神奈川工科大学ヒューマンメディア研究センター²)
- 3p17 運動視差によって任意の奥行きに表示した仮想標識によるカーナビゲーションシステム：模擬した速度と走行した速度とが異なった条件における奥行き知覚の検討
来田和哉¹, 鈴木雅洋², 上平員丈^{1,2}
(神奈川工科大学情報学部情報ネットワーク工学科¹, 神奈川工科大学ヒューマンメディア研究センター²)
- 3p18 多層画面式ステレオ呈示における調節と輻輳：ステレオグラム間の距離が大きい条件における検討
藤井裕太¹, 鈴木雅洋², 上平員丈^{1,2}
(神奈川工科大学情報学部情報ネットワーク工学科¹, 神奈川工科大学ヒューマンメディア研究センター²)
- 3p19 視覚性姿勢制御における偏心度と面積の効果
鬼丸真一¹, 繁榊博昭², 北崎充晃³
(豊橋技術科学大学大学院工学研究科知識情報工学専攻¹, 豊橋技術科学大学工学部電気・電子工学系², 豊橋技術科学大学未来ビークルリサーチセンター³)

16:50-17:10 総会
17:10-17:20 閉会式